

令和 5 年度
一般国道 368 号（下太郎生拡幅）道路整備事業
環境影響評価事後調査報告書

三 重 県 津 建 設 事 務 所

目 次

第1章 事業概要及び調査の位置付け.....	1
1.1 事業者の氏名及び住所.....	1
1.2 対象事業の名称、種類及び規模.....	1
1.3 調査の位置付け.....	1
1.4 工程表.....	2
(1) 工事工程表.....	2
(2) 事後調査工程表.....	2
1.5 対象事業実施区域.....	5
第2章 事後調査の概要.....	7
2.1 調査目的.....	7
2.2 調査実施機関.....	7
(1) 猛禽類調査.....	7
(2) 水質調査.....	7
(3) オオサンショウウオ調査.....	7
2.3 調査手法.....	8
(1) 猛禽類調査.....	8
(2) 水質調査.....	14
(3) オオサンショウウオ調査.....	19
第3章 猛禽類調査の結果.....	21
3.1 確認種と確認結果の概要.....	21
3.2 希少猛禽類の確認状況.....	22
(1) クマタカ.....	22
(2) サシバ.....	26
(3) その他の希少猛禽類.....	29
3.3 希少猛禽類調査結果についての考察.....	31

(1) クマタカ	31
(2) サシバ	31
(3) その他の希少猛禽類.....	32
第4章 水質調査結果.....	33
4.1 調査結果.....	33
4.2 水質調査結果についての考察.....	33
第5章 オオサンショウウオ調査結果.....	34
5.1 工事着手前.....	34
(1) 調査実施状況	34
(2) 調査結果	34
5.2 工事直前.....	39
(1) 調査実施状況	39
(2) 調査結果	39
5.3 工事着手後.....	42
(1) 調査実施状況	42
(2) 調査結果	42
5.4 オオサンショウウオ調査結果についての考察	42
第6章 事後調査の結果の検討に基づき必要な措置.....	43
6.1 猛禽類調査.....	43
6.2 水質調査.....	43
6.3 オオサンショウウオ調査.....	43

第1章 事業概要及び調査の位置付け

1.1 事業者の氏名及び住所

事業者の名称 三重県

代表者の氏名 三重県知事 一見 勝之

主たる事務所の所在地 三重県津市広明町13番地

1.2 対象事業の名称、種類及び規模

対象事業の名称 一般国道368号（下太郎生拡幅）道路整備事業

対象事業の種類 道路の新設事業

対象事業の規模 事業区間 自) 三重県津市美杉町太郎生 飯垣内地区

至) 三重県津市美杉町太郎生 寺垣内地区

延 長 約3km

車 線 数 2車線

1.3 調査の位置付け

一般国道368号（下太郎生拡幅）道路整備事業は、平成24年7月に三重県環境影響評価条例に基づく環境影響評価書の公告縦覧を完了した。

一般国道368号（下太郎生拡幅）道路整備事業の実施にあたり、平成27年度より工事に着手したことに伴い、事後調査計画では水質（SS 濃度）、陸生動物（ハチクマ、オオタカ、サシバ）及び陸生動物・生態系（クマタカ、オオサンショウウオ）が事後調査項目として定められている。

本年度はこのうち、水質（SS 濃度）、陸生動物（ハチクマ、オオタカ、サシバ）及び陸生動物・生態系（クマタカ、オオサンショウウオ）について調査を実施した。令和5年度の後調査計画は、表 1.3-1に示すとおりである。

表 1.3-1 事後調査計画

項目		調査手法	調査地点	調査開始時期・期間
水質	SS 濃度	・「水質汚濁に係る環境基準について」（昭和46年環境庁告示第59号）付表8	3地点（工事箇所の上・下流部及び河川への放流口）	河川に影響のある区間及び工種の施工中、降雨中または後に2回程度実施する。
陸生動物	ハチクマ、オオタカ、サシバ	・行動圏調査 サシバの営巣確認を主体に、他の猛禽類も確認・記録する。	1地点	・工事実施直前～工事実施中の繁殖期について、2月、3月、5月、7～8月にそれぞれ1回（各3日間）実施する。
陸生動物・生態系	クマタカ	・行動圏調査 クマタカ以外の猛禽類も確認・記録する。	2地点	
	オオサンショウウオ	夜間調査、生息環境調査により、オオサンショウウオの生息状況、巣穴利用状況を確認する。	名張川（事業実施区域内）	道路改良工事の実施前に、施工箇所周辺やその下流側を中心に1回実施する。

※赤枠は令和5年度に実施した調査を示す。

1.4 工程表

(1) 工事工程表

工事工程表（平成27年～令和8年）は、表 1.4-1 に示すとおりである。

(2) 事後調査工程表

事後調査工程表（平成27年～令和8年）は、表 1.4-2 に示すとおりである。

表 1.4-1 工事工程表 (平成27年～令和8年)

年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度	平成12年度	平成11年度	平成10年度	平成9年度	平成8年度	平成7年度	平成6年度	平成5年度	平成4年度	平成3年度	平成2年度	平成1年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度	平成0年度
----	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

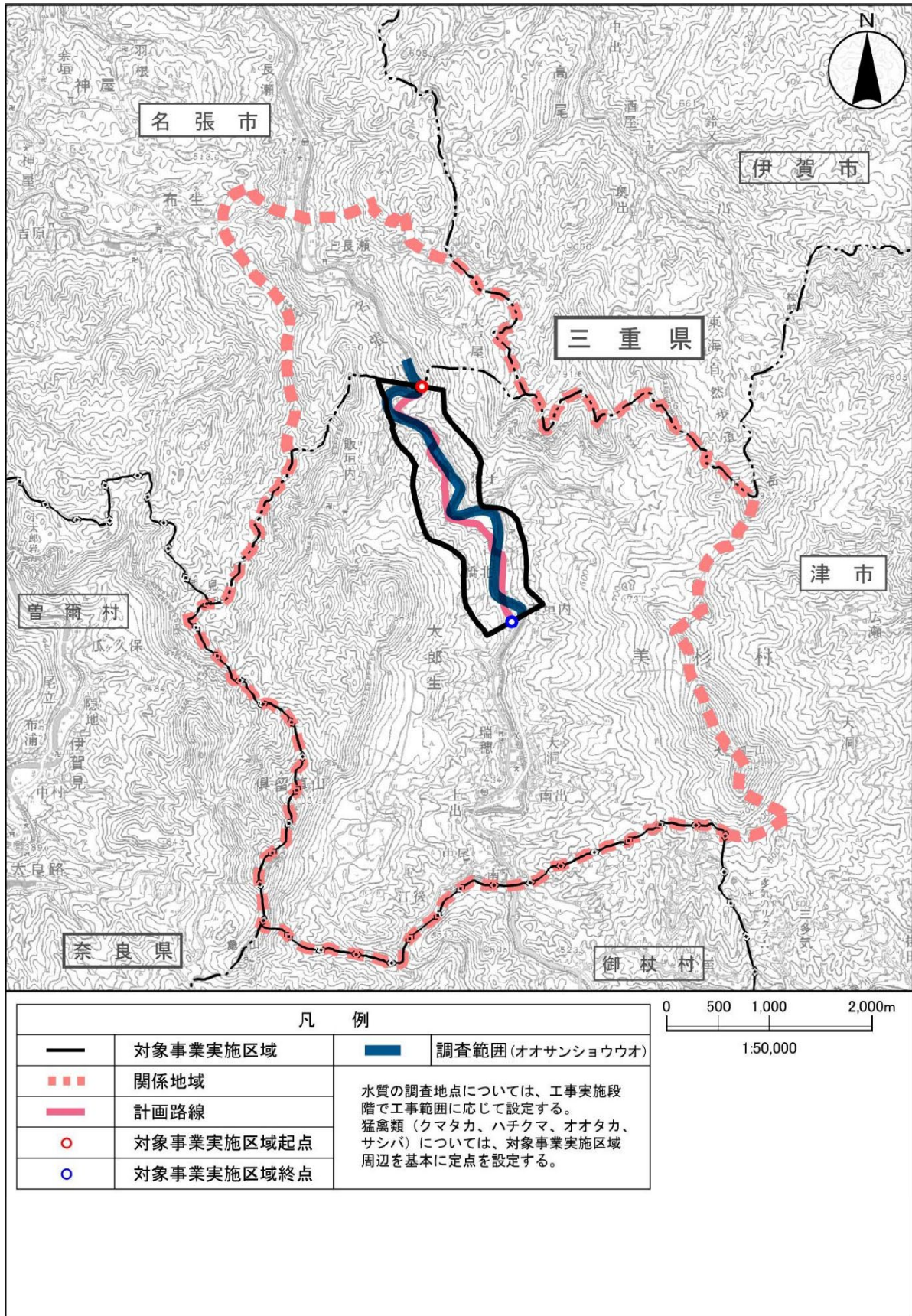
凡例) 青色: 本年度実施工事 赤色: 本年度実施予定 黒色: 中止

表 1.4-2 事後調査工程表 (平成 27 年～令和 8 年)

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
項目	工事費 工費	列岸河運成橋 工事費	列岸河運成橋 工事費	道路工 工事費	列岸河運成橋 工事費	列岸河運成橋 工事費	道路工 工事費	道路工(橋脚工) 工事費	道路工(橋脚工) 工事費	道路工(橋脚工) 工事費	道路工(橋脚工) 工事費	道路工 工事費	道路工 工事費
アサンハ、 ヤサマ、 オオサカ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000 1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1041 1042 1043 1044 1045 1046 1047 1048 1049 1050 1051 1052 1053 1054 1055 1056 1057 1058 1059 1060 1061 1062 1063 1064 1065 1066 1067 1068 1069 1070 1071 1072 1073 1074 1075 1076 1077 1078 1079 1080 1081 1082 1083 1084 1085 1086 1087 1088 1089 1090 1091 1092 1093 1094 1095 1096 1097 1098 1099 1100 1101 1102 1103 1104 1105 1106 1107 1108 1109 1110 1111 1112 1113 1114 1115 1116 1117 1118 1119 1120 1121 1122 1123 1124 1125 1126 1127 1128 1129 1130 1131 1132 1133 1134 1135 1136 1137 1138 1139 1140 1141 1142 1143 1144 1145 1146 1147 1148 1149 1150 1151 1152 1153 1154 1155 1156 1157 1158 1159 1160 1161 1162 1163 1164 1165 1166 1167 1168 1169 1170 1171 1172 1173 1174 1175 1176 1177 1178 1179 1180 1181 1182 1183 1184 1185 1186 1187 1188 1189 1190 1191 1192 1193 1194 1195 1196 1197 1198 1199 1200 1201 1202 1203 1204 1205 1206 1207 1208 1209 1210 1211 1212 1213 1214 1215 1216 1217 1218 1219 1220 1221 1222 1223 1224 1225 1226 1227 1228 1229 1230 1231 1232 1233 1234 1235 1236 1237 1238 1239 1240 1241 1242 1243 1244 1245 1246 1247 1248 1249 1250 1251 1252 1253 1254 1255 1256 1257 1258 1259 1260 1261 1262 1263 1264 1265 1266 1267 1268 1269 1270 1271 1272 1273 1274 1275 1276 1277 1278 1279 1280 1281 1282 1283 1284 1285 1286 1287 1288 1289 1290 1291 1292 1293 1294 1295 1296 1297 1298 1299 1300 1301 1302 1303 1304 1305 1306 1307 1308 1309 1310 1311 1312 1313 1314 1315 1316 1317 1318 1319 1320 1321 1322 1323 1324 1325 1326 1327 1328 1329 1330 1331 1332 1333 1334 1335 1336 1337 1338 1339 1340 1341 1342 1343 1344 1345 1346 1347 1348 1349 1350 1351 1352 1353 1354 1355 1356 1357 1358 1359 1360 1361 1362 1363 1364 1365 1366 1367 1368 1369 1370 1371 1372 1373 1374 1375 1376 1377 1378 1379 1380 1381 1382 1383 1384 1385 1386 1387 1388 1389 1390 1391 1392 1393 1394 1395 1396 1397 1398 1399 1400 1401 1402 1403 1404 1405 1406 1407 1408 1409 1410 1411 1412 1413 1414 1415 1416 1417 1418 1419 1420 1421 1422 1423 1424 1425 1426 1427 1428 1429 1430 1431 1432 1433 1434 1435 1436 1437 1438 1439 1440 1441 1442 1443 1444 1445 1446 1447 1448 1449 1450 1451 1452 1453 1454 1455 1456 1457 1458 1459 1460 1461 1462 1463 1464 1465 1466 1467 1468 1469 1470 1471 1472 1473 1474 1475 1476 1477 1478 1479 1480 1481 1482 1483 1484 1485 1486 1487 1488 1489 1490 1491 1492 1493 1494 1495 1496 1497 1498 1499 1500 1501 1502 1503 1504 1505 1506 1507 1508 1509 1510 1511 1512 1513 1514 1515 1516 1517 1518 1519 1520 1521 1522 1523 1524 1525 1526 1527 1528 1529 1530 1531 1532 1533 1534 1535 1536 1537 1538 1539 1540 1541 1542 1543 1544 1545 1546 1547 1548 1549 1550 1551 1552 1553 1554 1555 1556 1557 1558 1559 1560 1561 1562 1563 1564 1565 1566 1567 1568 1569 1570 1571 1572 1573 1574 1575 1576 1577 1578 1579 1580 1581 1582 1583 1584 1585 1586 1587 1588 1589 1590 1591 1592 1593 1594 1595 1596 1597 1598 1599 1600 1601 1602 1603 1604 1605 1606 1607 1608 1609 1610 1611 1612 1613 1614 1615 1616 1617 1618 1619 1620 1621 1622 1623 1624 1625 1626 1627 1628 1629 1630 1631 1632 1633 1634 1635 1636 1637 1638 1639 1640 1641 1642 1643 1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656 1657 1658 1659 1660 1661 1662 1663 1664 1665 1666 1667 1668 1669 1670 1671 1672 1673 1674 1675 1676 1677 1678 1679 1680 1681 1682 1683 1684 1685 1686 1687 1688 1689 1690 1691 1692 1693 1694 1695 1696 1697 1698 1699 1700 1701 1702 1703 1704 1705 1706 1707 1708 1709 1710 1711 1712 1713 1714 1715 1716 1717 1718 1719 1720 1721 1722 1723 1724 1725 1726 1727 1728 1729 1730 1731 1732 1733 1734 1735 1736 1737 1738 1739 1740 1741 1742 1743 1744 1745 1746 1747 1748 1749 1750 1751 1752 1753 1754 1755 1756 1757 1758 1759 1760 1761 1762 1763 1764 1765 1766 1767 1768 1769 1770 1771 1772 1773 1774 1775 1776 1777 1778 1779 1780 1781 1782 1783 1784 1785 1786 1787 1788 1789 1790 1791 1792 1793 1794 1795 1796 1797 1798 1799 1800 1801 1802 1803 1804 1805 1806 1807 1808 1809 1810 1811 1812 1813 1814 1815 1816 1817 1818 1819 1820 1821 1822 1823 1824 1825 1826 1827 1828 1829 1830 1831 1832 1833 1834 1835 1836 1837 1838 1839 1840 1841 1842 1843 1844 1845 1846 1847 1848 1849 1850 1851 1852 1853 1854 1855 1856 1857 1858 1859 1860 1861 1862 1863 1864 1865 1866 1867 1868 1869 1870 1871 1872 1873 1874 1875 1876 1877 1878 1879 1880 1881 1882 1883 1884 1885 1886 1887 1888 1889 1890 1891 1892 1893 1894 1895 1896 1897 1898 1899 1900 1901 1902 1903 1904 1905 1906 1907 1908 1909 1910 1911 1912 1913 1914 1915 1916 1917 1918 1919 1920 1921 1922 1923 1924 1925 1926 1927 1928 1929 1930 1931 1932 1933 1934 1935 1936 1937 1938 1939 1940 1941 1942 1943 1944 1945 1946 1947 1948 1949 1950 1951 1952 1953 1954 1955 1956 1957 1958 1959 1960 1961 1962 1963 1964 1965 1966 1967 1968 1969 1970 1971 1972 1973 1974 1975 1976 1977 1978 1979 1980 1981 1982 1983 1984 1985 1986 1987 1988 1989 1990 1991 1992 1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033 2034 2035 2036 2037 2038 2039 2040 2041 2042 2043 2044 2045 2046 2047 2048 2049 2050 2051 2052 2053 2054 2055 2056 2057 2058 2059 2060 2061 2062 2063 2064 2065 2066 2067 2068 2069 2070 2071 2072 2073 2074 2075 2076 2077 2078 2079 2080 2081 2082 2083 2084 2085 2086 2087 2088 2089 2090 2091 2092 2093 2094 2095 2096 2097 2098 2099 2100 2101 2102 2103 2104 2105 2106 2107 2108 2109 2110 2111 2112 2113 2114 2115 2116 2117 2118 2119 2120 2121 2122 2123 2124 2125 2126 2127 2128 2129 2130 2131 2132 2133 2134 2135 2136 2137 2138 2139 2140 2141 2142 2143 2144 2145 2146 2147 2148 2149 2150 2151 2152 2153 2154 2155 2156 2157 2158 2159 2160 2161 2162 2163 2164 2165 2166 2167 2168 2169 2170 2171 2172 2173 2174 2175 2176 2177 2												

1.5 対象事業実施区域

対象事業実施区域は、津市美杉町太郎生地内であり、図 1.5-1に示すとおりである。



出典：一般国道 368 号（下太郎生拡幅）道路整備事業環境影響評価書（平成 24 年 4 月、三重県）

図 1.5-1 対象事業実施区域

第2章 事後調査の概要

2.1 調査目的

令和5年度調査においては、事後調査計画に基づき、工事実施中の調査として対象事業実施区域及びその周辺における猛禽類及び水質を対象に調査を実施し、事業実施による影響の有無を確認した。また、令和5年は、河川締切を伴う仮設工の実施があったことから、オオサンショウウオについて、工事前、工事直前及び工事着手後の生息確認調査を実施した。

2.2 調査実施機関

(1) 猛禽類調査

【令和5年調査】

調査機関の名称：復建調査設計株式会社 三重事務所

代表者の氏名：三重事務所長 ■■■ ■■■

主たる事業所の所在地：三重県津市栄町2丁目304番地1階北

【令和6年調査】

調査機関の名称：国際航業株式会社 三重営業所

代表者の氏名：三重営業所長 ■■■ ■■■

主たる事業所の所在地：三重県津市羽所町700アスト津

(2) 水質調査

調査機関の名称：昭和環境分析センター 株式会社

代表者の氏名：代表取締役 ■■■ ■■■

主たる事業所の所在地：群馬県館林市堀工町1884-28

(3) オオサンショウウオ調査

調査機関の名称：国際航業株式会社 三重営業所

代表者の氏名：三重営業所長 ■■■ ■■■

主たる事業所の所在地：三重県津市羽所町700アスト津

2.3 調査手法

(1) 猛禽類調査

①調査対象

希少猛禽類のクマタカを主対象とし、ハチクマ、オオタカ、サシバに注目して調査を実施した。その他の希少猛禽類が確認された場合は、調査対象に含めて記録した。また、トビを除くその他の希少猛禽類についても、調査対象と同様に記録を行った。

②調査範囲・地点

調査範囲は、対象事業実施区域及びその周辺とした。調査地点は2地点を設定した。

なお、各調査時に使用する地点は予め複数の調査地点を設定し、猛禽類の出現状況に応じて地点を選定し、調査を実施した。調査地点の概要は表 2.3-1 に、調査地点位置は図 2.3-1 に、調査地点からの眺望写真は図 2.3-2 に示すとおりである。

また、クマタカの繁殖状況は、図 2.3-1 に示した巣 KN1 において、平成 22、27、28 年の計 3 回繁殖に成功している。その後、巣 KN1 は令和元年 12 月の現地踏査時に落巢していることを確認した。令和元年、令和 4 年には、巣 KN1 の東側の巣 KN3 において、計 2 回繁殖に成功している。

サシバの繁殖状況は、令和元年に猿子集落西側で巣 SN1 を、寺垣内集落東側で巣 SN2 を新規に確認し、繁殖成功を確認した。令和 2 年には巣 SN3 を、令和 5 年に SN4、SN5 を新たに確認した。

表 2.3-1 調査地点の概要

調査定点	概 要
St. 1	KN3 の営巣木及び周辺が視認可能。 営巣地周辺の動きや営巣地西側へ飛翔する動きを追跡することが可能。
St. 2	KN2 周辺の動きを追跡することが可能。 [] を観察することが可能。
St. 4	SN1 で繁殖したサシバ [] ペアの営巣谷を観察することが可能。 [] を横断するクマタ [] ペアの飛翔を観察することが可能。
St. 4'	KN3 の巣下部を視認することが可能。 クマタカ [] ペアの営巣谷や [] を観察することが可能。
St. 5	調査範囲の南端、[] を広く観察することが可能。 サシバ [] ペアが名張川を横断する動きなど追跡可能。
St. 14	サシバ SN1 で繁殖したサシバ [] ペアの営巣谷を観察することが可能。 [] を広く観察することが可能。
St. 15	SN2 で繁殖したサシバ [] ペアの営巣谷及びその周辺を観察することが可能。 遠方であるが KN3 を視認することが可能。
St. 15'	[] の小さな谷周辺を含めて周囲を広く見渡すことが可能。
St. 16	SN1 で繁殖したサシバ [] ペアの営巣谷を正面に観察することが可能。
St. 17	KN2 周辺の動きを追跡することが可能。 調査範囲の北端や [] を観察することが可能。

※各調査時に使用する地点は、猛禽類の出現状況に応じて本表の中から2地点を選定した。

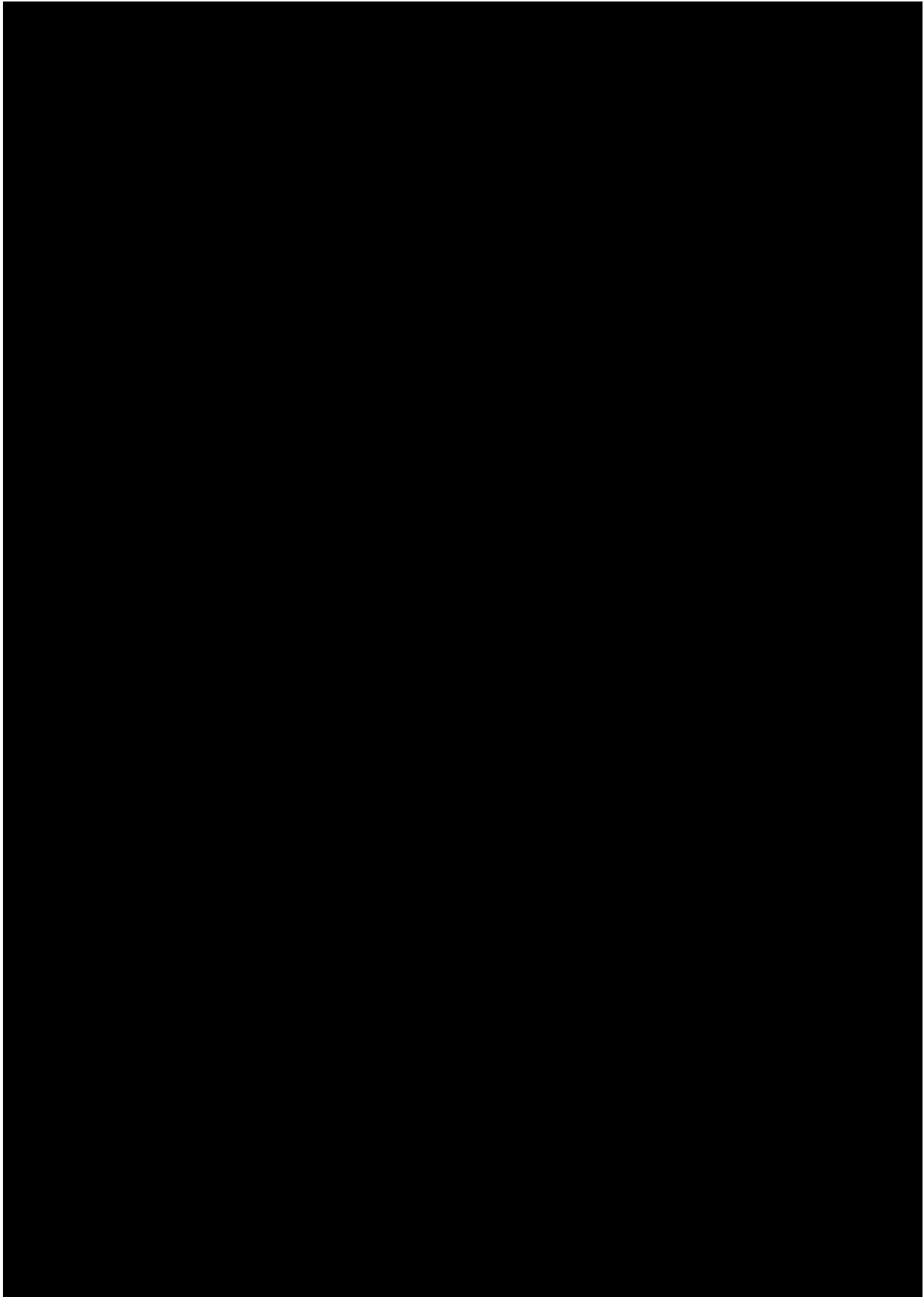


図 2.3-1 猛禽類調査の調査範囲及び調査地点

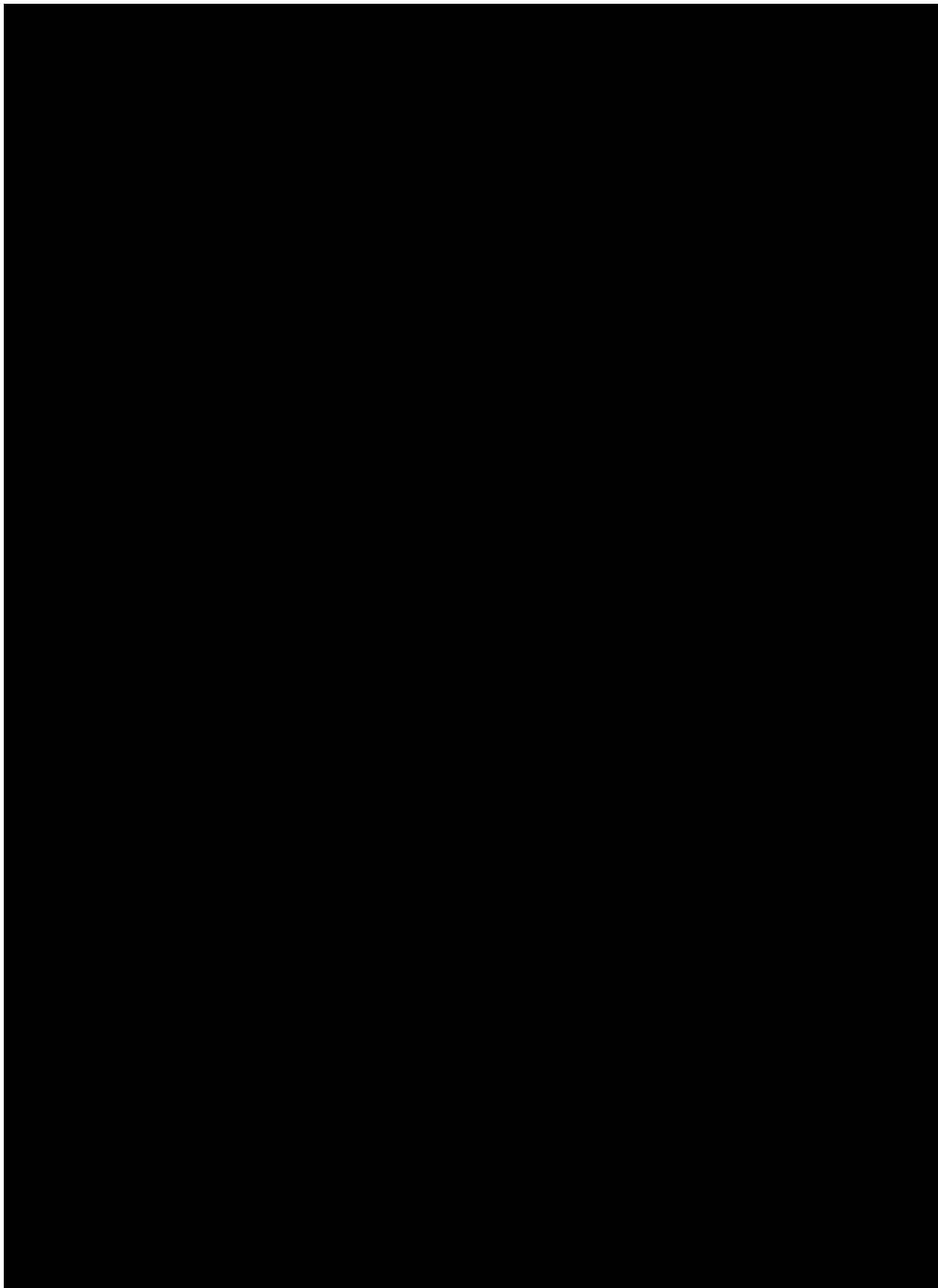


図 2.3-2(1) 猛禽類調査地点からの眺望写真

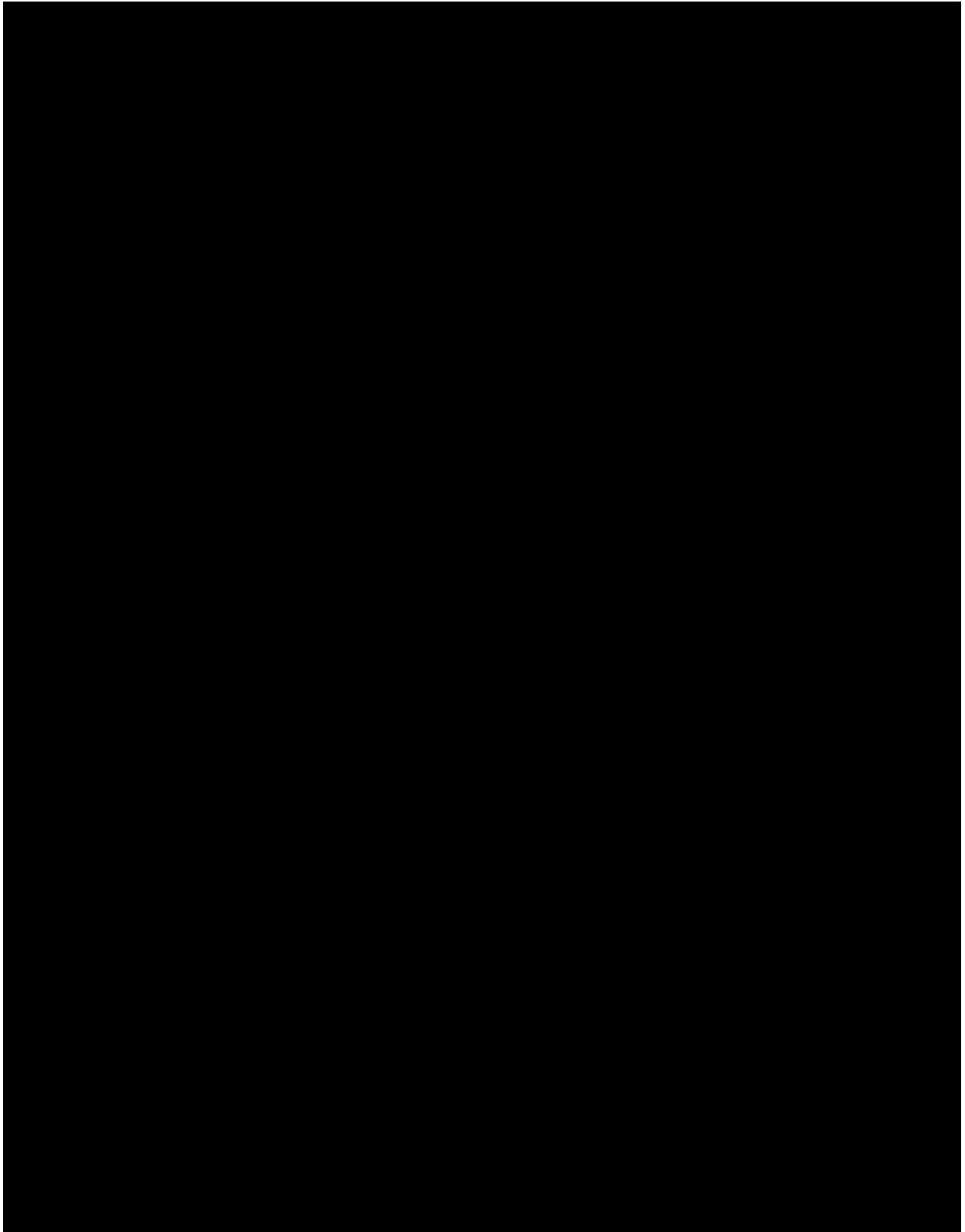


図 2.3-2 (2) 猛禽類調査地点からの眺望写真

③調査時期・頻度

調査の実施時期は表 2.3-2 に、各年の調査日、調査時間、天候、調査地点は表 2.3-3 に示すとおりである。

クマタカの繁殖サイクルは一般に 11 月～翌年 10 月までを 1 繁殖期として捉えることが多いため、本報告では、令和 3 年度の調査結果も含め、令和 4 年繁殖期及び令和 5 年繁殖期の調査結果について整理した。

なお、評価書の事後調査計画では、行動圏調査（定点調査）の時期は 1 月、3 月、5 月、7～8 月とされていたが、1 月の確認数が少ない場合があり（平成 20～21 年調査）、2 月の方が確実に繁殖状況を把握できると考えられることから、専門家へのヒアリングを踏まえて、1 月調査を 2 月に変更した。また、5 月調査の段階でクマタカが営巣活動を行っていないことが確認された場合には、専門家へのヒアリングも行ったうえで、7～8 月の行動圏調査は実施しない方針とした。

現地調査について、令和 4 年繁殖期の調査は、行動圏調査が 2 月、3 月、5 月、6 月に各月 1 回、連続した 3 日間で実施した。調査地点は、St. 1、St. 2、St. 4、St. 4'、St. 5、St. 14、St. 15、St. 15'、St. 16、St. 17 から、各時期のクマタカ、サシバ等の出現状況に合わせて、1～2 地点を設定した。なお、サシバについては工事中の第 1 工区周辺では営巣が確認されていないことから、専門家ヒアリングでの意見を踏まえ、5 月、6 月の調査時にクマタカの調査と兼ねてサシバの繁殖状況を把握することとした。

令和 5 年繁殖期の調査は、行動圏調査が 2 月、3 月に各月 1 回、連続した 3 日間で実施した。調査地点は、クマタカを主対象として St. 1、St. 4、St. 17 から、出現状況に合わせて、2 地点を設定した。

表 2.3-2 調査実施時期

年度	令和4年度					令和5年度												
年	令和4年		令和5年											令和6年				
月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
調査実施				●	●		●	●								●	●	
クマタカ繁殖期	令和5年繁殖期												令和6年繁殖期					

注1) 記号凡例 ●：調査実施

注2) クマタカの繁殖期は、一般的なクマタカの繁殖サイクルを示した。

表 2.3-3 行動圏調査の実施状況

調査日			調査時間	天候	調査地点				
					St.1	St.2	St.4	St.17	移動
令和 5年	2月	14日	8:00～16:00	曇時々雪	●	●			
		15日	8:00～16:00	曇	●	●			
		16日	8:00～16:00	晴	●	●			
	3月	14日	8:00～16:00	晴	●	●			
		15日	8:00～16:00	晴	●	●			
		16日	8:00～16:00	晴	●	●			
	5月	8日	8:00～16:00	曇後晴	●				●
		9日	8:00～16:00	晴	●				●
		10日	8:00～16:00	晴	●				●
	6月	16日	8:00～16:00	晴					●
		17日	8:00～16:00	晴					●
		18日	8:00～16:00	曇	▲				▲
令和 6年	2月	13日	8:00～16:00	晴	●			●	
		14日	8:00～16:00	晴	●		●	(●)	
		15日	8:00～16:00	曇時々雨	●		●	(●)	
	3月	13日	8:00～16:00	曇時々雨	●		●		
		14日	8:00～16:00	曇	●		●		
		15日	8:00～16:00	曇	●		●		

注) 記号凡例 ●:終日観察、▲:数時間程度の観察、(●):補足定点として調査を実施

④調査方法

観測は設定定点に調査員を配置し、目視確認とした。複数人で調査する場合は、互いにトランシーバー等で連絡を取り合いながら、終日同時観察する方法とした。

調査の際には、確認個体の性別、成鳥・若鳥・幼鳥の別、行動の状況、確認時間、天候等を記録し、地形図に飛行ルート、とまり場等を記録した。

同時に確認された希少猛禽類についても、同様の事項を記録した。

また、営巣が確認され、既知の営巣木と異なっていた場合には、営巣木確認のための踏査を実施することとした。

(2) 水質調査

①調査項目

調査項目は、SS（浮遊物質）とした。

②調査地点

調査地点は、名張川の河川内の工事箇所周辺に3地点（工事箇所の上流部、下流部及び河川への放流口）設定した。調査地点を図2.3-3に示す。

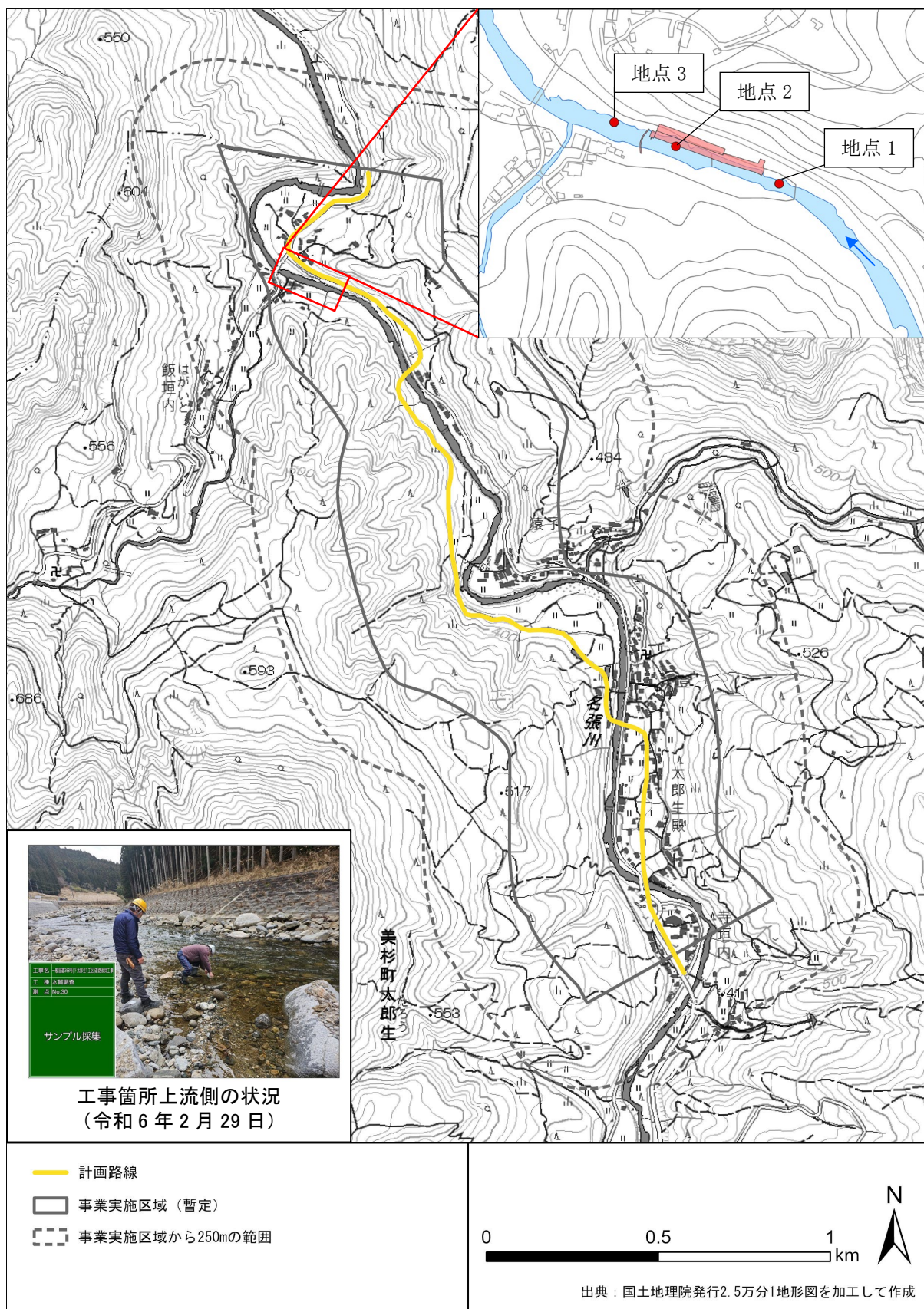


図 2.3-3 水質調査地点

③調査時期・頻度

調査は、表 2.3-4 に示すとおり河川への影響が考えられる工事施工中に計 2 回実施した。
調査地点周辺の降水量は、図 2.3-4 に示すとおりである。

表 2.3-4 水質調査実施状況

項目	調査日	備考
水質調査 (SS 濃度)	令和 6 年 2 月 29 日 (木)	施工中・降雨中
	令和 6 年 3 月 26 日 (火)	施工中・降雨中

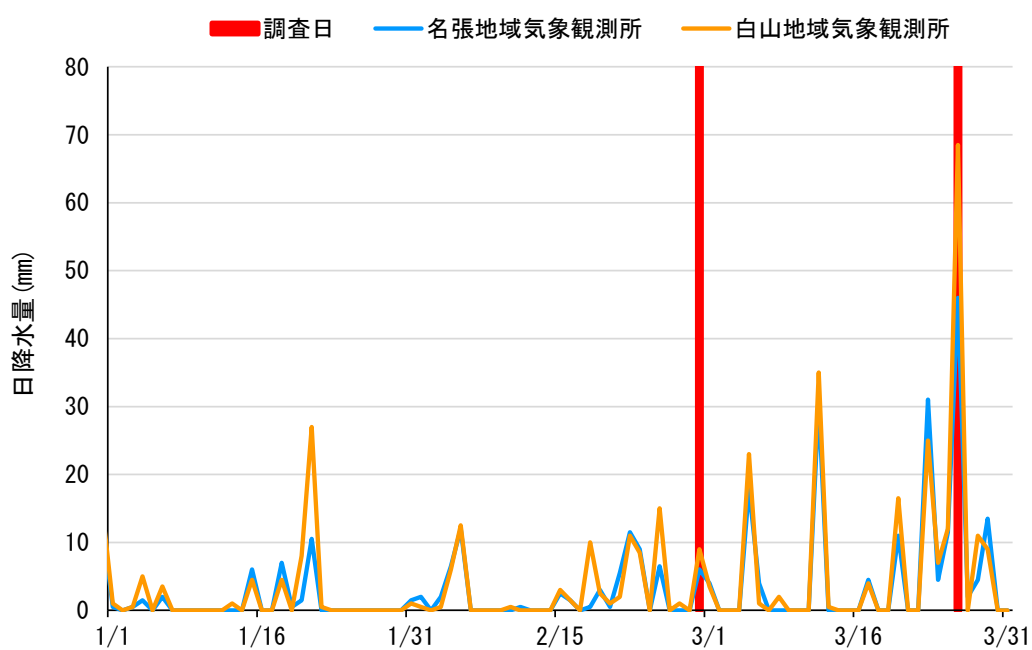


図 2.3-4 調査箇所周辺の降水量（令和 6 年 1 月～令和 6 年 3 月）

④調査方法

水質調査の採水は、図 2.3-3 に示す 3 地点で行い、得られた試料を用いて SS（浮遊物質）濃度の測定を行った。測定方法は、一般国道 368 号（下太郎生拡幅）道路整備事業環境影響評価書作成時と同様の手法とし、表 2.3-5 に示す「水質汚濁に係る環境基準について（昭和 46 年環境庁告示第 59 号）」（令和 3 年環境省告示第 62 号改正）の付表 9「浮遊物質（SS）の測定方法」に準拠した。

調査地点の名張川は、環境基準 A 類型に指定されているため、SS の測定結果は表 2.3-6 に示す類型 A の SS の基準値（25mg/L 以下）と比較する。なお、工事により付加される浮遊物質について、評価書作成時は完全混合式を用い、環境保全措置を実施した場合における浮遊物質を予測し評価しているため、本調査においても環境保全措置実施箇所下流部（地点 3）を評価箇所とする。

表 2.3-5 浮遊物質（SS）の測定方法

付表9

浮遊物質(SS)の測定方法

1 器具及び装置

- (1) ろ過器
- (2) ろ過材
孔径 $1\mu\text{m}$ で直径 24～55mm のガラス繊維ろ紙
- (3) 乾燥器
105～110℃に温度が調節できるもの

2 試験操作

- (1) ろ過材をあらかじめろ過器に取り付け、水で十分に吸引洗浄する。このろ過材を 105～110℃の乾燥器中で2時間乾燥し、デシケーター中で放冷した後、質量を求める。
- (2) このろ過材を適当なろ過器に固定し、網目2mmのふるいを通した試料の適量(乾燥後の浮遊物質が5mg以上になるようにする。)を注ぎ入れ、吸引ろ過する。更に吸引を続けながら試料容器及びろ過器の壁に付着した浮遊物質を水でろ過材の上に洗い落とし、これを水で数回洗浄した後、水分をできるだけ吸引する。
- (3) このろ過材をろ過器から取り外して時計皿等の上に移し、105～110℃の乾燥器中で2時間乾燥した後、デシケーター中で放冷する。
- (4) このろ過材及び浮遊物質の質量を量り、次式によつて試料の浮遊物質を算出する。
$$\text{浮遊物質量}(\text{mg/L}) = (a - b) \times (1,000 / \text{試料量}(\text{ml}))$$

この式において、a及びbは、それぞれ次の値を表す。
a ろ過乾燥後のろ過材及び浮遊物質の質量(mg)
b ろ過材の質量(mg)

備考

この測定方法における用語の定義その他でこの測定方法に定めのない事項については、日本産業規格に定めるところによる。

出典：「水質汚濁に係る環境基準について(昭和 46 年環境庁告示第 59 号)」(令和 3 年環境省告示第 62 号改正)

表 2.3-6 生活環境の保全に関する環境基準（河川）

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌数
AA	水道 1 級、自然環境保全及び A 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	1mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	20CFU/ 100ml 以下
A	水道 2 級、水産 1 級、水浴及び B 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	300CFU/ 100ml 以下
B	水道 3 級、水産 2 級及び C 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	1000CFU/ 100ml 以下
C	水産 3 級、工業用水 1 級及び D 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	5mg/L 以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	—
D	工業用水 2 級、農業用水及び E 以下の欄に掲げるもの	6.0 以上 8.5 以下	8mg/L 以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	—
E	工業用水 3 級、 環境保全	6.0 以上 8.5 以下	10mg/L 以下	ごみ等の 浮遊が認 められな いこと。	2mg/L 以上	—
備考						
1 基準値は、日間平均値とする。ただし、大腸菌数に係る基準値については、90%水質値（年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べた際の $0.9 \times n$ 番目（ n は日間平均値のデータ数）のデータ値（ $0.9 \times n$ が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる。))とする（湖沼、海域もこれに準ずる。）。 2 農業利用水点については、水素イオン濃度 6.0 以上 7.5 以下、溶存酸素量 5mg/L 以上とする（湖沼もこれに準ずる。）。 3 水質自動監視測定装置とは、当該項目について自動的に計測することができる装置であって、計測結果を自動的に記録する機能を有するもの又はその機能を有する機器と接続されているものをいう（湖沼、海域もこれに準ずる。）。 4 水道 1 級を利用目的としている地点（自然環境保全を利用目的としている地点を除く。）については、大腸菌数 100CFU/100ml 以下とする。 5 水産 1 級、水産 2 級及び水産 3 級については、当分の間、大腸菌数の項目の基準値は適用しない（湖沼、海域もこれに準ずる。）。 6 大腸菌数に用いる単位は CFU（コロニー形成単位 (Colony Forming Unit)）/100ml とし、大腸菌を培地で培養し、発育したコロニー数を数えることで算出する。						

注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全

2 水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの

〃 2 級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの

〃 3 級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの

3 水産 1 級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産 2 級及び水産 3 級の水産生物用

〃 2 級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産 3 級の水産生物用

〃 3 級：コイ、フナ等、 β —中腐水性水域の水産生物用

4 工業用水 1 級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの

〃 2 級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの

〃 3 級：特殊の浄水操作を行うもの

5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

赤色の網掛け：今回採用した基準を示す。

出典：「水質汚濁に係る環境基準について（昭和 46 年環境庁告示第 59 号）」（令和 3 年環境省告示第 62 号改正）

(3) オオサンショウウオ調査

①調査箇所

調査箇所は、令和 5 年度一般国道 368 号（下太郎生拡幅）道路改良工事おける工事箇所及びその周辺（約 100m）とした。調査箇所を図 2.3-5 に示す。

②調査時期・頻度

調査は、表 2.3-7 に示すとおり工事着手前、工事直前及び工事着手後の計 3 回実施した。調査時間は、工事着手前は昼間と夜間に各 2 時間程度、工事直前は朝間に 2 時間程度、工事着手後は夜間に 2 時間程度実施した。

表 2.3-7 調査実施日

調査区分	調査日	調査時間帯
工事着手前	令和 5 年 10 月 26 日（木）	昼間 15：00～17：00
		夜間 18：30～20：30
工事直前	令和 5 年 11 月 6 日（月）	朝間 7：00～9：00
工事着手後	令和 5 年 11 月 29 日（水）	夜間 17：00～19：00

③調査方法

オオサンショウウオの繁殖巣穴や休憩場所となるような横穴や岩陰を探索し、そのような箇所が確認された場合には、その位置と数量、穴の形状（口径、奥行）を記録した。

また、オオサンショウウオの個体が確認された場合は、個体を捕獲し、確認位置や状況（成体、幼生、卵等）を記録した。また、体表の一部を採取し DNA 鑑定により、在来種・交雑種・外来種の判定を行った。捕獲した個体は、保護のため名張市郷土資料館へ搬入し、一時飼育を行った。

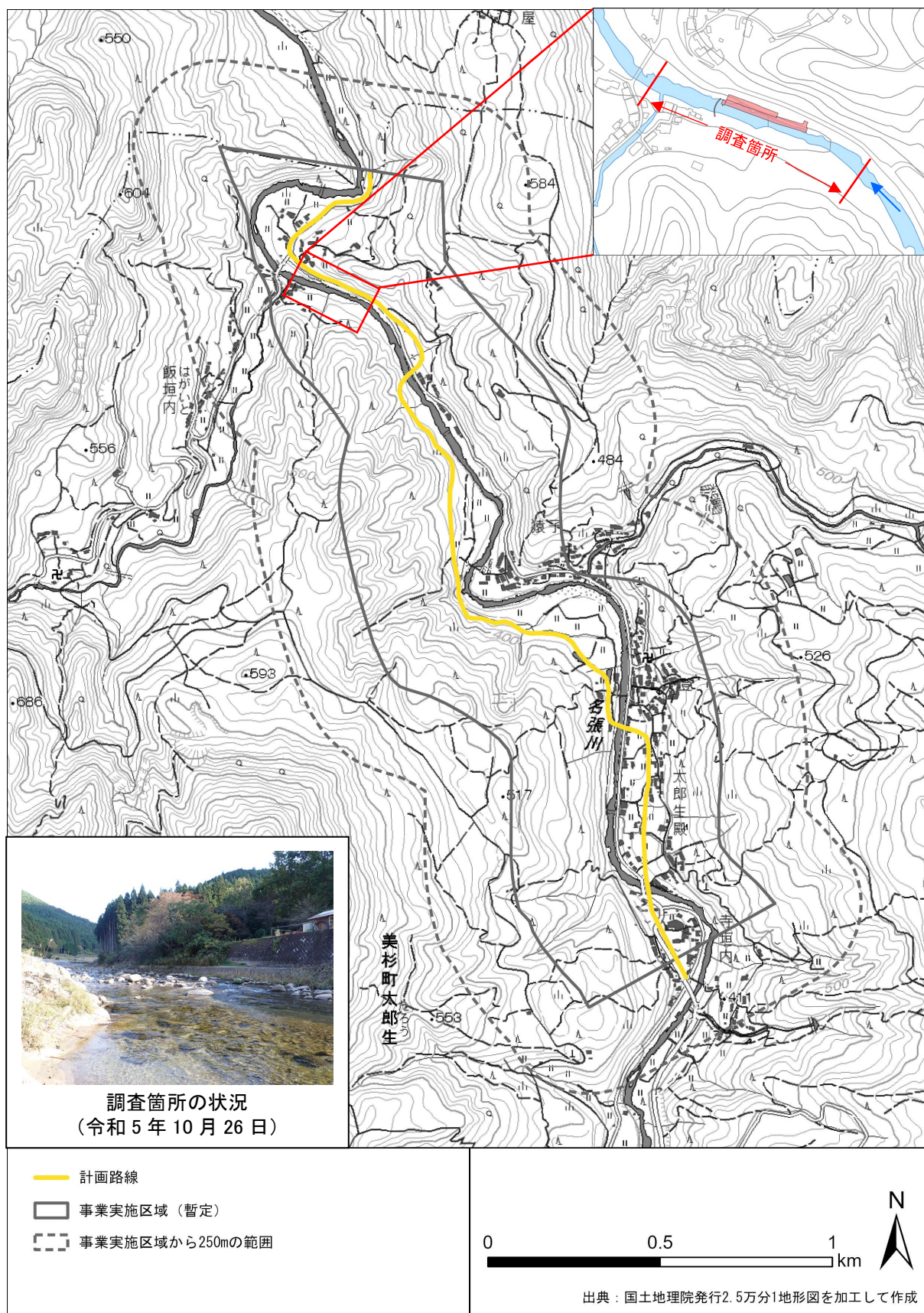


図 2.3-5 オオサンショウウオ調査の調査箇所

第3章 猛禽類調査の結果

3.1 確認種と確認結果の概要

令和5～6年繁殖期調査の結果、表 3.1-1に示す1目1科3種の希少猛禽類を確認した。

種別の確認例数は、クマタカが100例で最も多く、次いでサシバが27例、ハイタカが7例であった。

表 3.1-1 確認された希少猛禽類一覧

No.	目名	科名	種名	繁殖期			重要種の選定基準				
				令和5年	令和6年	合計	①	②	③	④	⑤
							文化財 保護法	種の 保存法	三重県 条例	環境省 RL2020	三重県 RDB2015
1	タカ	タカ	ハイタカ	0	7	7				NT	NT
2			サシバ	27	0	27			県指定	VU	EN
3			クマタカ	42	58	100		国内		EN	EN
-	1目	1科	3種	69例	65例	134例	0種	1種	1種	3種	3種
				2種	2種	3種					

注) 重要種の選定基準とカテゴリーは以下のとおり。

①「文化財保護法」(昭和25年5月30日法律第214号)

天然: 天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成4年6月5日法律第75号)

国内: 国内希少野生動植物種

③「三重県自然環境保全条例」(平成15年三重県条例第2号)

県指定: 三重県指定希少野生動植物種

④「環境省レッドリスト2020」(令和2年3月、環境省)

EN: 絶滅危惧IB類 VU: 絶滅危惧II類 NT: 準絶滅危惧

⑤「三重県レッドデータブック2015」(平成27年3月、三重県)

CR: 絶滅危惧IA類 EN: 絶滅危惧IB類 VU: 絶滅危惧II類 NT: 準絶滅危惧

(繁): 繁殖個体群 (越): 越冬個体群

3.2 希少猛禽類の確認状況

(1) クマタカ

令和 5～6 年繁殖期の調査におけるクマタカの確認状況は表 3.2-1 に、確認位置図は図 3.2-1 及び図 3.2-2 に示すとおりである。

表 3.2-1 クマタカの確認状況（令和 5～6 年繁殖期）

繁殖期	2月	3月	5月	6月	合計例数
令和5年	17	15	10		42
令和6年	30	28	—	—	58

注）空欄は確認がなかったことを、「—」は調査を行っていないことを表す。

①クマタカの行動圏調査

【令和 5 年繁殖期】

令和 5 年繁殖期の調査では、令和 5 年 2～6 月に延べ 42 例確認した。個体区分別の確認例数は、成鳥オスが 9 例、成鳥メスが 7 例、成鳥性不明が 12 例、幼鳥が 14 例であった。

■■■■ペアの既知営巣木（KN3）周辺で令和 4 年生まれの幼鳥が確認された。3 月に成鳥のディスプレイ飛翔がみられたものの、2～5 月を通して親鳥による幼鳥の追い出し行動や明確な繁殖行動は確認されなかった。

【令和 6 年繁殖期】

令和 6 年繁殖期の調査では、令和 6 年 2～3 月に延べ 58 例を確認した。個体区分別の確認例数は、成鳥オスが 14 例、成鳥メスが 12 例、成鳥性不明が 6 例、若鳥性不明が 23 例、齢性不明が 3 例であった。

2～3 月を通して巣 KN3 周辺で■■■■ペアの交尾、並び止まり、ディスプレイ飛翔を確認した。3 月調査では巣 KN3 への巣材運びを確認した。

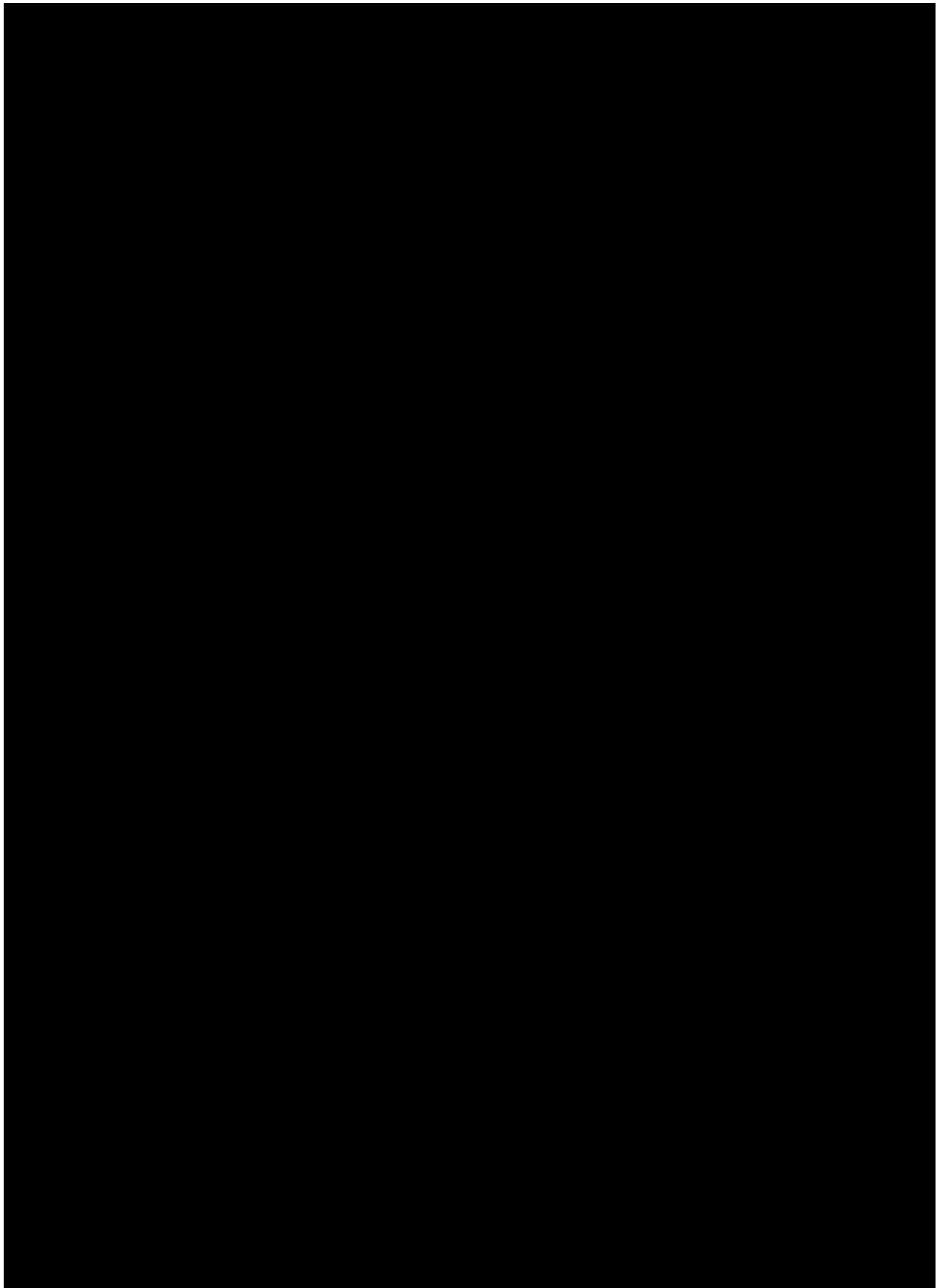


図 3.2-1 クマタカ確認位置図（行動圏調査：令和 5 年繁殖期）

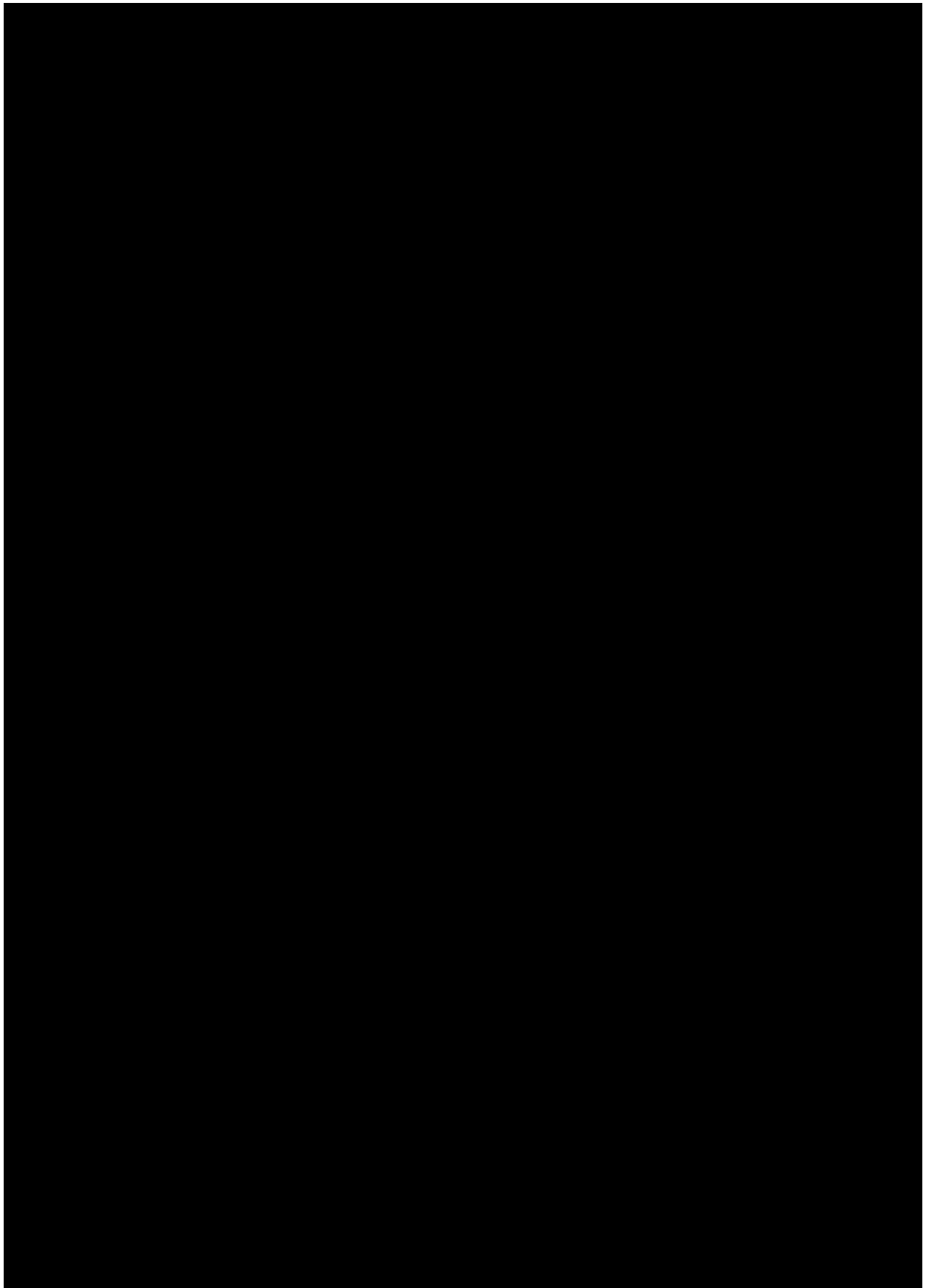


図 3.2-2 クマタカ確認位置図（行動圏調査：令和 6 年繁殖期前半）

②クマタカの生息・繁殖状況

クマタカ■■■■ペアの経年繁殖状況は、表 3.2-2 に示すとおりである。

クマタカ■■■■ペアは、令和 4 年繁殖期には、既知巣 KN3 で順調に造巢、抱卵、育雛を行い、7 月調査時には巣立ち間近の雛が確認された。令和 5 年繁殖期は、令和 4 年生まれの幼鳥が留まり、■■■■ペアの繁殖活動は確認されなかった。令和 6 年繁殖期の 2～3 月には、既知巣 KN3 への巣材運びがみられたほか、交尾行動やディスプレイなどの繁殖兆候が確認された。

クマタカ■■■■ペアの経年繁殖状況については、平成 19～令和 4 年の 13 回の繁殖期（平成 24～26 年の調査未実施期間を除く）を通して繁殖成功が確認されたのは、平成 20 年、平成 28 年、平成 31（令和元）年、令和 4 年の 4 回となっている。

営巣場所については、平成 19、22、27、28、29、30 年の計 6 シーズンの繁殖活動では、■■■■の営巣木（KN1）を利用し、平成 31（令和元）年には、KN1 近傍の新たな営巣木（KN3）を利用した。KN3 では平成 31 年、令和 3 年、4 年に繁殖活動が確認された。

一方、■■■■の営巣木（KN2）では、平成 20 年に繁殖成功が確認されたが、それ以降は利用されていない。

表 3.2-2 クマタカ■■■■ペアの経年繁殖状況

繁殖期	繁殖の成否		営巣場所	営巣木
平成 19 年	△	雄の巣材搬入を確認	■■■■	KN1
平成 20 年	○	7 月に幼鳥が巣立ち	■■■■	KN2
平成 21 年	×	昨年幼鳥が行動圏に留まる	×	×
平成 22 年	△	抱卵中に途中失敗	■■■■	KN1
平成 23 年	×/△	繁殖期初期に途中失敗	■■■■	不明
平成 24 年	－		－	－
平成 25 年	－		－	－
平成 26 年	－		－	－
平成 27 年	△	造巢活動のみで産卵は確認されず	■■■■	KN1
平成 28 年	○	7 月上旬に幼鳥が巣立ち	■■■■	KN1
平成 29 年	△	造巢活動のみで産卵は確認されず	■■■■	KN1
平成 30 年	△	雛を確認したが幼鳥の巣立ちは確認されず巣内育雛期に途中失敗	■■■■	KN1
平成 31 年 (令和元年)	○	7 月上旬に幼鳥が巣立ち	■■■■	KN3
令和 2 年	×	昨年幼鳥が行動圏に留まる	×	×
令和 3 年	×/△	繁殖期初期に途中失敗	■■■■	KN3
令和 4 年	○	7 月下旬に巣内雛を確認し、翌年の 1～3 月に巣立ち後の幼鳥を確認	■■■■	KN3
令和 5 年	×	昨年幼鳥が行動圏に留まる	×	×

記号凡例) ○：繁殖成功、△：繁殖中断・失敗、×：繁殖活動なし、－：調査未実施

(2) サシバ

令和 5～6 年繁殖期の調査におけるサシバの確認状況は表 3.2-3 に、確認位置図は図 3.2-3 に示すとおりである。

表 3.2-3 サシバの確認状況（令和 5～6 年繁殖期）

繁殖期	2月	3月	5月	6月	合計例数
令和5年			11	16	27
令和6年			—	—	0

注) 空欄は確認がなかったことを、「—」は調査を行っていないことを表す。

①サシバの行動圏調査

【令和 5 年繁殖期】

サシバは、令和 5 年 5～6 月の調査にて延べ 27 例が確認された。個体区分別の確認例数は、成鳥オスが 10 例、成鳥メスが 10 例、成鳥性不明が 6 例、齢性不明が 1 例であった。

6 月調査の林内踏査に、XXXXXXXXXXでは、既知営巣木(SN1)北側で、新たな営巣木(SN4)が確認され、巣内雛 2 羽が確認された。XXXXXXXXXXでは、既知営巣木(SN3)の北西で新たな営巣木(SN5)が確認され、巣内雛 2 羽が確認された。

【令和 6 年繁殖期】

調査期間である 2～3 月においては、越冬地からのサシバの飛来は確認されなかった。

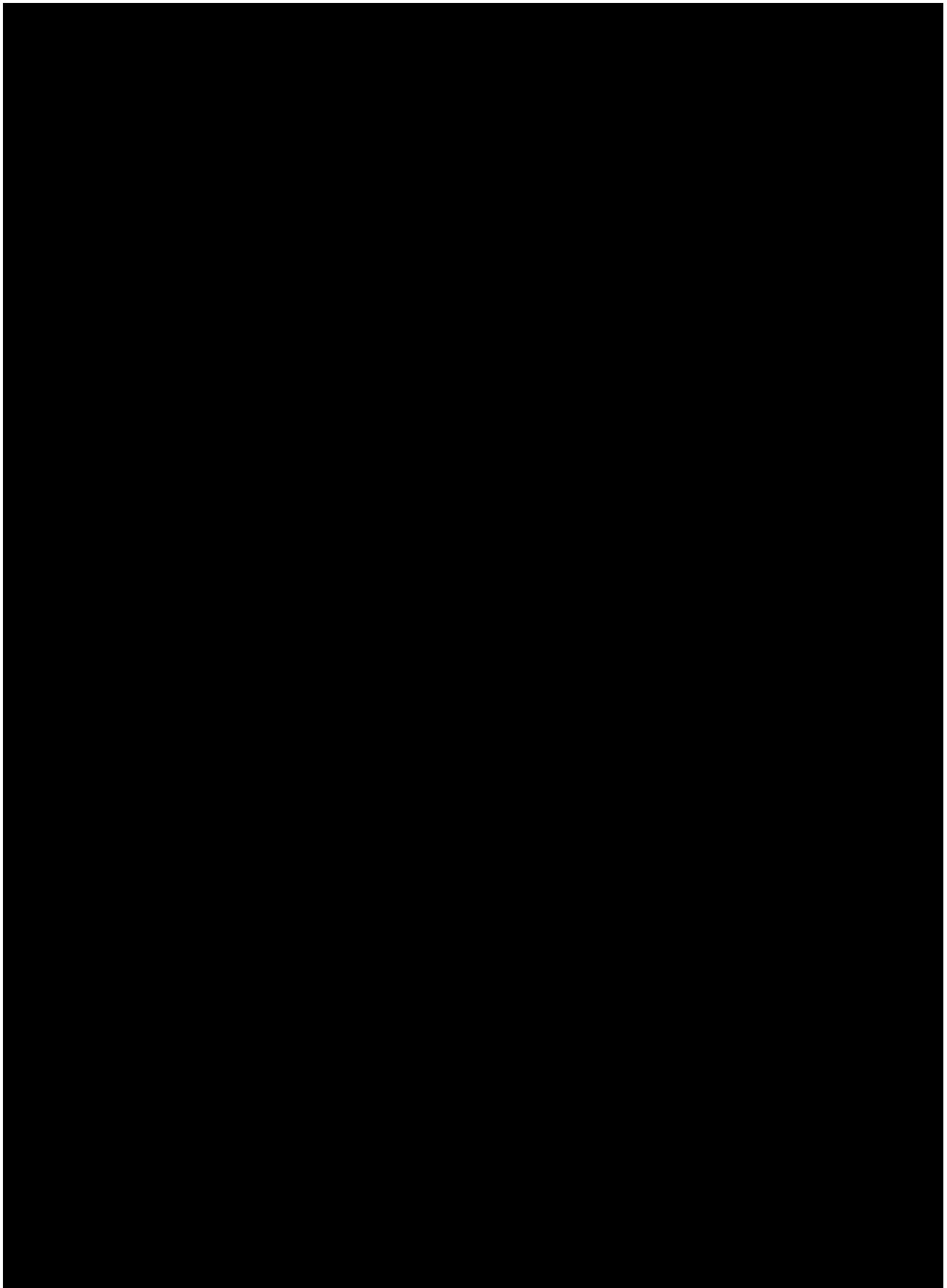


図 3.2-3 サシバ確認位置図（行動圏調査：令和 5 年繁殖期）

②サシバの生息・繁殖状況

調査範囲におけるサシバの経年繁殖状況は、表 3.2-4 に示すとおりである。

サシバは、平成 20～22 年に [] で集中的な出現がみられ、繁殖行動も確認された。平成 23 年以降は調査未実施期間もあるものの、平成 29 年まで繁殖兆候は確認されず、平成 30 年調査では [] (St. 1 西側) 及び [] (St. 4 東側) に営巣している可能性が推察された。また、平成 31 (令和元) 年は、[] と [] で繁殖を確認しており、令和 2 年調査においても、[] で繁殖兆候が、[] で営巣が確認された。その後、令和 3 年には繁殖行動は確認されなかったが、令和 4 年は再び [] 及び [] で繁殖兆候が確認された。令和 5 年は [] 及び [] の既知営巣木周辺で新たに育雛中の巣が確認された。

表 3.2-4 調査範囲におけるサシバの経年繁殖状況

繁殖期	繁殖の成否		営巣位置	営巣木
平成 19 年	—		—	
平成 20 年	△	繁殖行動を確認	[]	
平成 21 年	△	繁殖行動を確認	[]	
平成 22 年	△	繁殖行動を確認	[]	
平成 23 年	×			
平成 24 年	—		—	
平成 25 年	—		—	
平成 26 年	—		—	
平成 27 年	×			
平成 28 年	×			
平成 29 年	×			
平成 30 年	△	繁殖行動を確認	[] []	
平成 31 年 (令和元年)	○	7 月上旬に幼鳥が巣立ち	[] []	SN1 SN2
令和 2 年	△	繁殖に関する行動を確認	[] []	SN1 SN3
令和 3 年	×			
令和 4 年	(○)	7 月下旬(巣外育雛期・独立期)に幼鳥を確認 ※5 月に繁殖行動は未確認。	[]	SN1 周辺
	(○)	7 月下旬(巣外育雛期・独立期)に幼鳥を確認 ※5 月に繁殖行動は未確認。	[]	SN2, 3 周辺
令和 5 年	(○)	6 月中旬に巣内雛を確認。	[]	SN4
	(○)	6 月中旬に巣内雛を確認。	[]	SN5

記号凡例) ○：繁殖成功 (○)：巣周辺で幼鳥を確認、△：繁殖中断・失敗 ×：繁殖活動なし —：調査未実施

(3) その他の希少猛禽類

①ハイタカ

令和 5～6 年繁殖期の調査におけるハイタカの確認状況は表 3.2-5、確認位置図は図 3.2-4 に示すとおりである。

表 3.2-5 ハイタカの確認状況（令和 5～6 年繁殖期）

繁殖期	2月	3月	5月	6月	合計例数
令和5年					0
令和6年	5	2	—	—	7

注) 空欄は確認がなかったことを、「—」は調査を行っていないことを表す。

【令和 5 年繁殖期】

ハイタカは、2～6 月の調査では調査範囲及びその周辺で確認されなかった。

【令和 6 年繁殖期】

ハイタカは、2～3 月調査で成鳥オスが 1 例、成鳥メスが 1 例、成鳥性不明が 4 例、若鳥性不明 1 例が確認された。繁殖に関わる指標行動の確認はなかったことから、事業実施区域周辺での繁殖の可能性は低いと考えられる。

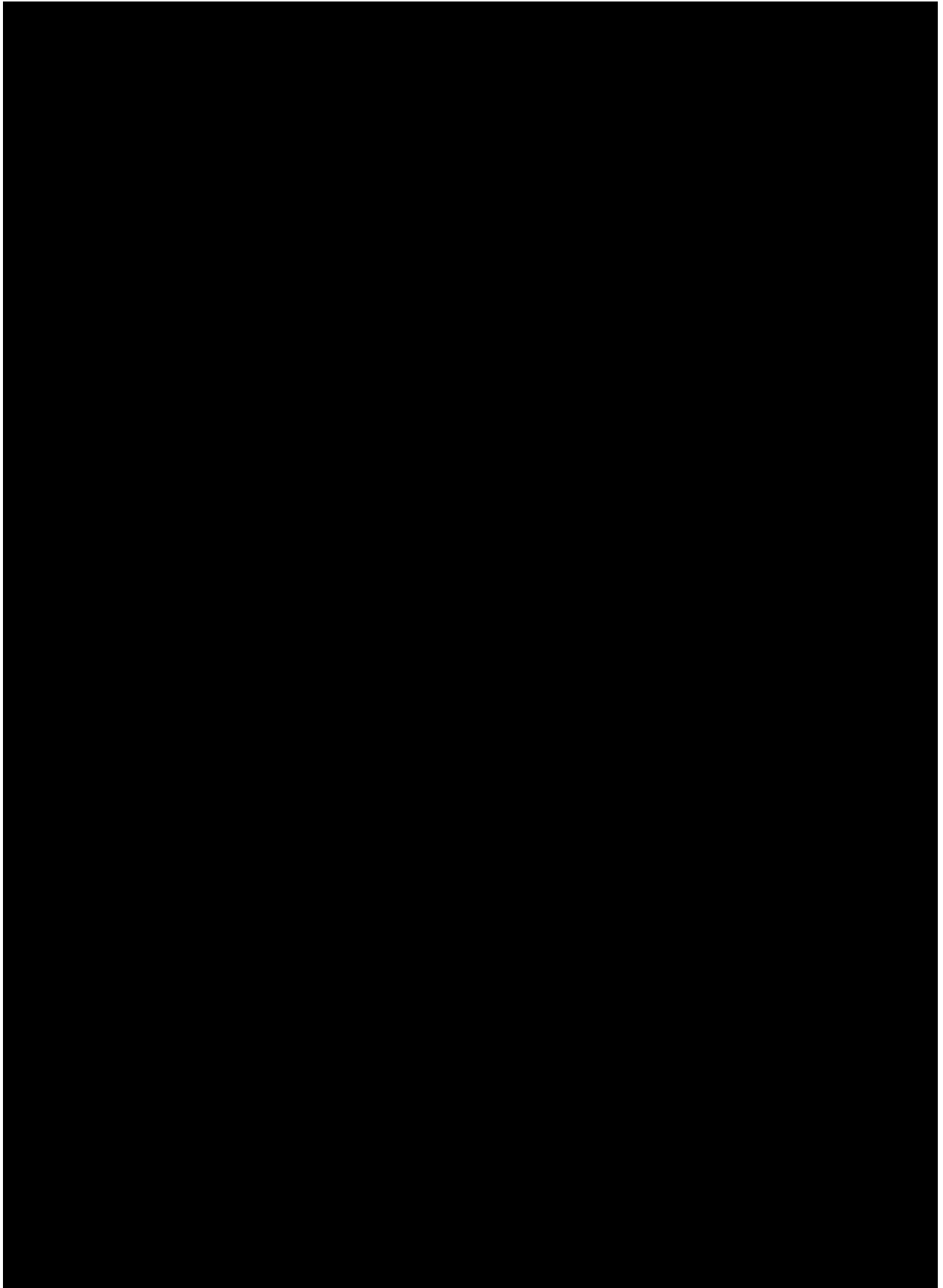


図 3.2-4 ハイタカ確認位置図（行動圏調査：令和 6 年繁殖期）

3.3 希少猛禽類調査結果についての考察

現地調査で確認された3種の希少猛禽類について、事業実施区域及びその周辺の利用状況について整理した。

(1) クマタカ

【令和5年繁殖期】

令和5年繁殖期には、当該事業による工事として、令和5年11月以降、St.17南側の河川内で工事が行われたが、工事箇所は河川内のみであり、これまでに確認されたクマタカ^〇ペアの営巣場所は尾根の裏側に位置することから、営巣活動への影響はなかったと考えられる。

^〇ペアの繁殖に関わる行動は確認されなかったが、令和4年繁殖期生まれの幼鳥は、順調に巣外育雛・家族期を続けていた。

以上のことから、道路改良工事による^〇ペアへの影響はほとんどなかったと考えられる。

【令和6年繁殖期】

令和6年繁殖期（令和5年11月～）には、当該事業による工事として、令和5年11月以降、St.17南側の河川内で工事が行われたが、工事箇所は河川内のみであり、営巣場所である巣KN3までは水平距離で800m以上離れていた。

令和6年2～3月には、巣KN3周辺で^〇ペアの並び止まりや交尾行動等の繁殖兆候を確認したほか、3月には巣KN3への巣材運びも確認した。

以上のことから、^〇ペアは令和6年3月時点では繁殖兆候がみられており、道路改良工事への忌避行動もみられなかったことから、道路改良工事による^〇ペアへの影響はほとんどなかったと考えられる。

(2) サシバ

【令和5年繁殖期】

サシバは、令和5年5月、6月調査で計27例が確認された。6月の林内調査では、^〇及び^〇で育雛中の巣が確認された。今後、工事箇所周辺（サシバの高利用域に相当する500m圏内）でペアが定着して営巣活動を行う場合には、工事による影響が及ぶ可能性が考えられる。

このことから、工事箇所周辺でペアが定着して繁殖活動を行う可能性に留意しつつ、今後も引き続き繁殖動向を把握していく必要があると考える。

(3) その他の希少猛禽類

①ハイタカ

【令和 6 年繁殖期】

ハイタカは、令和 6 年 2 月、3 月調査で計 7 例確認した。繁殖に関わる指標行動の確認はなかったことから、事業実施区域周辺での繁殖の可能性は低く、事業実施による影響はないと考えられる。

第4章 水質調査結果

4.1 調査結果

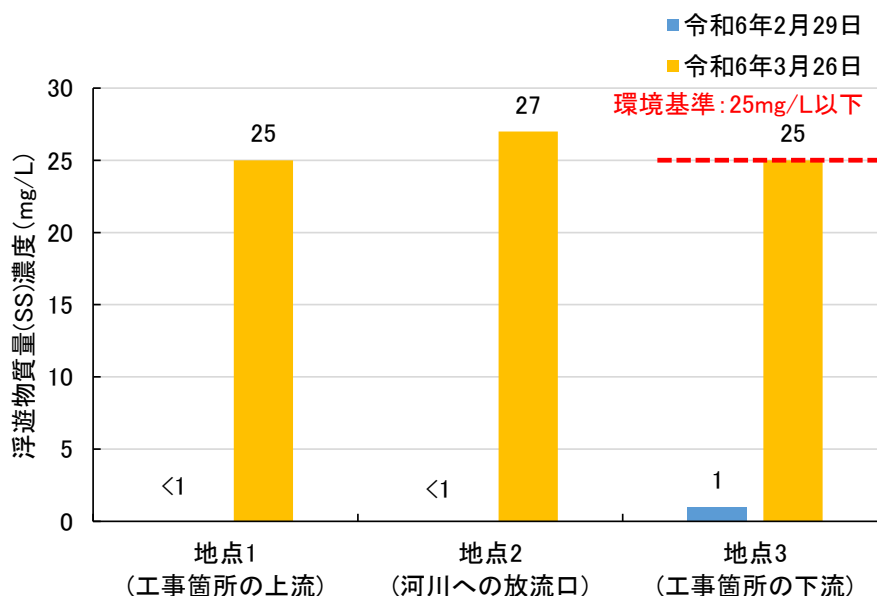
水質調査結果は、表 4.1-1、図 4.1-1に示すとおりである。SS（浮遊物質質量）濃度は、2月が<1～1mg/L、3月が25～27mg/L であった。

地点3(工事箇所の下流)では、2月調査で1mg/L、3月調査で25mg/L と、いずれも環境基準（25mg/L 以下）を満たしていた。

表 4.1-1 水質調査結果（令和 5 年度）

調査日	SS 濃度 (mg/L)		
	地点 1 (工事箇所の上流)	地点 2 (河川への放流口)	地点 3 (工事箇所の下流)
令和 6 年 2 月 29 日 (施工中・降雨中)	<1	<1	1
令和 6 年 3 月 26 日 (施工中・降雨中)	25	27	25

注) 「<1」は定量下限値未満であることを示す。



注) 「<1」は定量下限値未満であることを示す。

図 4.1-1 水質調査結果（令和 5 年度）

4.2 水質調査結果についての考察

2月調査と3月調査のいずれも、工事箇所の下流である地点3では、環境基準（25mg/L 以下）を満たしており、工事箇所の上流である地点1と同程度の値であった。3月調査では河川への放流口である地点2において、地点1より SS 濃度が上昇しており工事の実施による影響が考えられるものの、環境保全措置実施箇所下流部である地点3では、地点1と同値となっている。

このことから、工事の実施による水の濁りは軽微なものであり、環境影響の程度は著しくないと考えられる。

第5章 オオサンショウウオ調査結果

5.1 工事着手前

(1) 調査実施状況

工事着手前の調査は、令和5年10月26日に実施した。

調査箇所の状況は、図 5.1-1 に示すとおりである。



図 5.1-1 調査箇所の状況（工事着手前：令和5年10月26日）

(2) 調査結果

調査箇所の■■■■にて横穴に潜む成体2個体、調査箇所の■■■■にて水底を移動中の成体1個体、計3個体を確認し、個体の保護のため捕獲した（表 5.1-1、図 5.1-2 参照）。

また、調査箇所においてオオサンショウウオの生息箇所となりうる横穴を3箇所確認した（表 5.1-2、図 5.1-3 参照）。

表 5.1-1 確認個体（工事着手前：令和5年10月26日）

個体 No.	確認日	マイクロチップ No.	個体写真
No.1	R5.10.26	392145000868616	
No.2	R5.10.26	392145000909533	
No.3	R5.10.26	392145000926693	

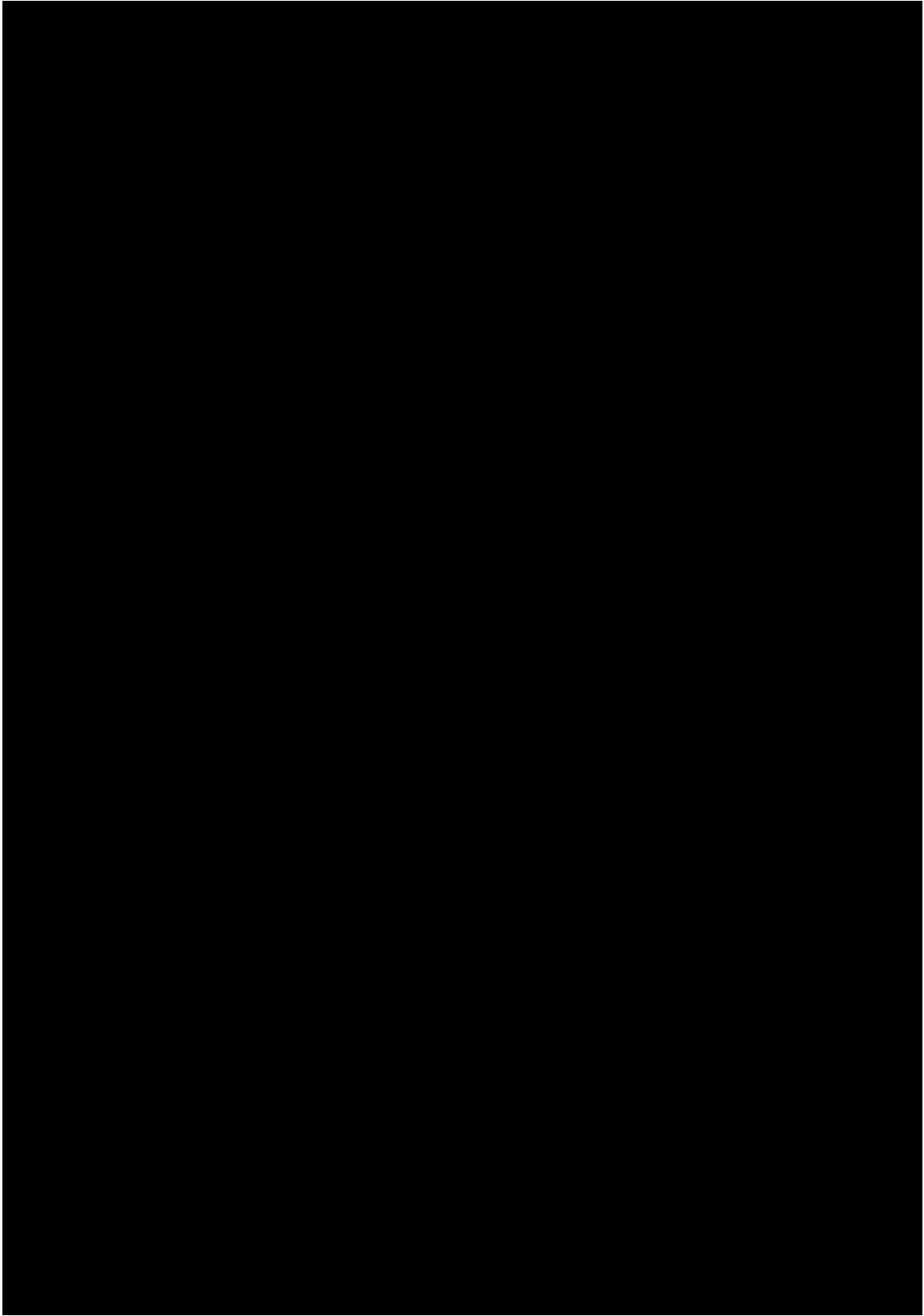


図 5.1-2 オオサンショウウオ確認位置（工事着手前：令和5年10月26日）

表 5.1-2 確認された横穴の状況（工事着手前：令和5年10月26日）

No.	縦×横×奥行	横穴の状況	横穴の内部
①	80×30×112cm		
②	52×40×141cm		
③	50×24×70cm		

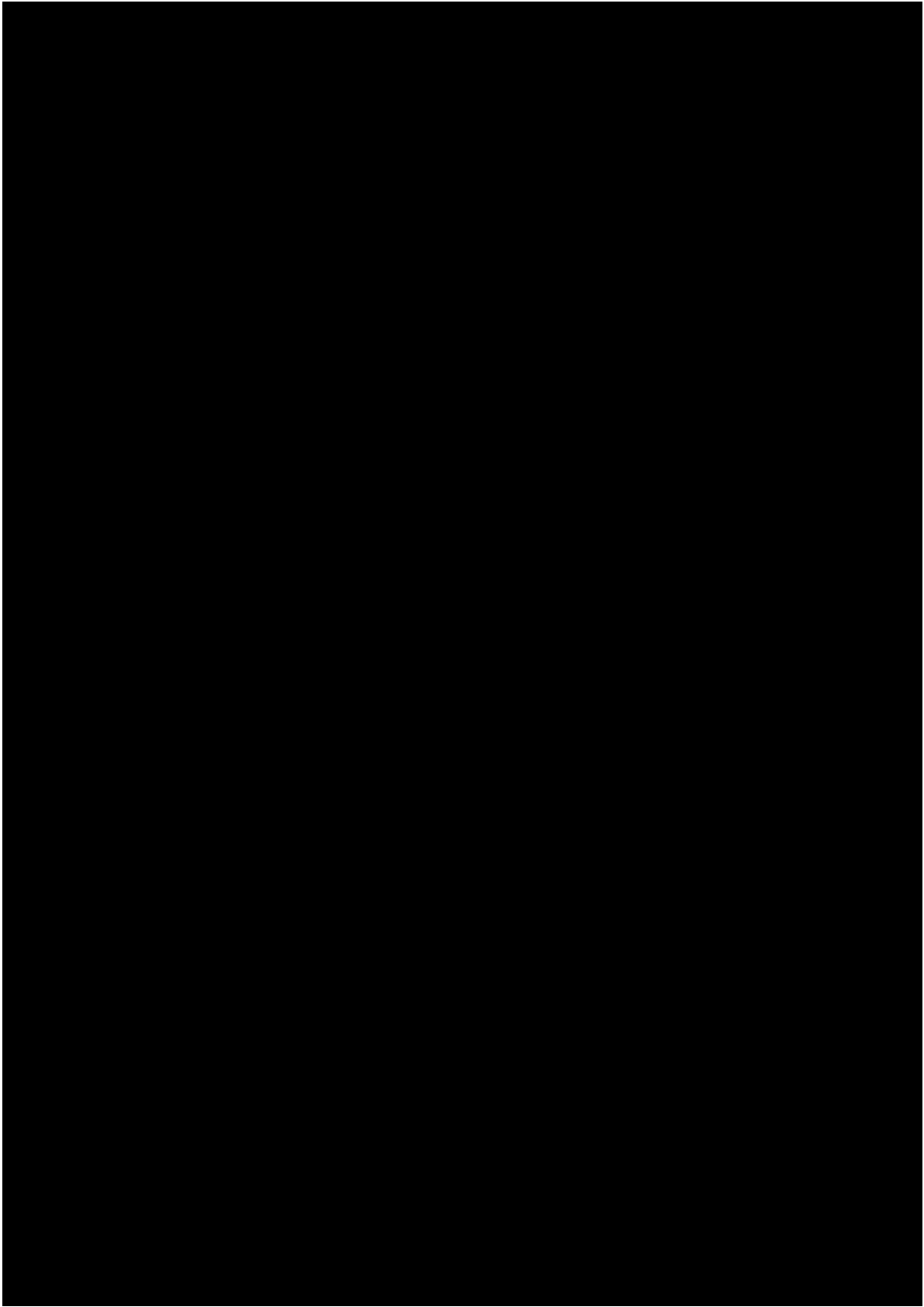


図 5.1-3 横穴の確認位置（工事着手前：令和5年10月26日）

5.2 工事直前

(1) 調査実施状況

工事直前の調査は、令和5年11月6日に実施した。

調査箇所は、図 5.2-1 に示すとおりである。



図 5.2-1 調査箇所の状況（工事直前：令和5年11月6日）

(2) 調査結果

調査箇所の■■■■にて、横穴に潜む成体2個体を確認し、個体の保護のため捕獲した（表 5.2-1、図 5.2-2 参照）。

締切箇所では、オオサンショウウオは確認されなかった。

表 5.2-1 確認個体（工事直前：令和5年11月6日）

個体 No.	確認日	マイクロチップ No.	個体写真
No.4	R5.11.6	392145000866645	
No.5	R5.11.6	392145000907053	

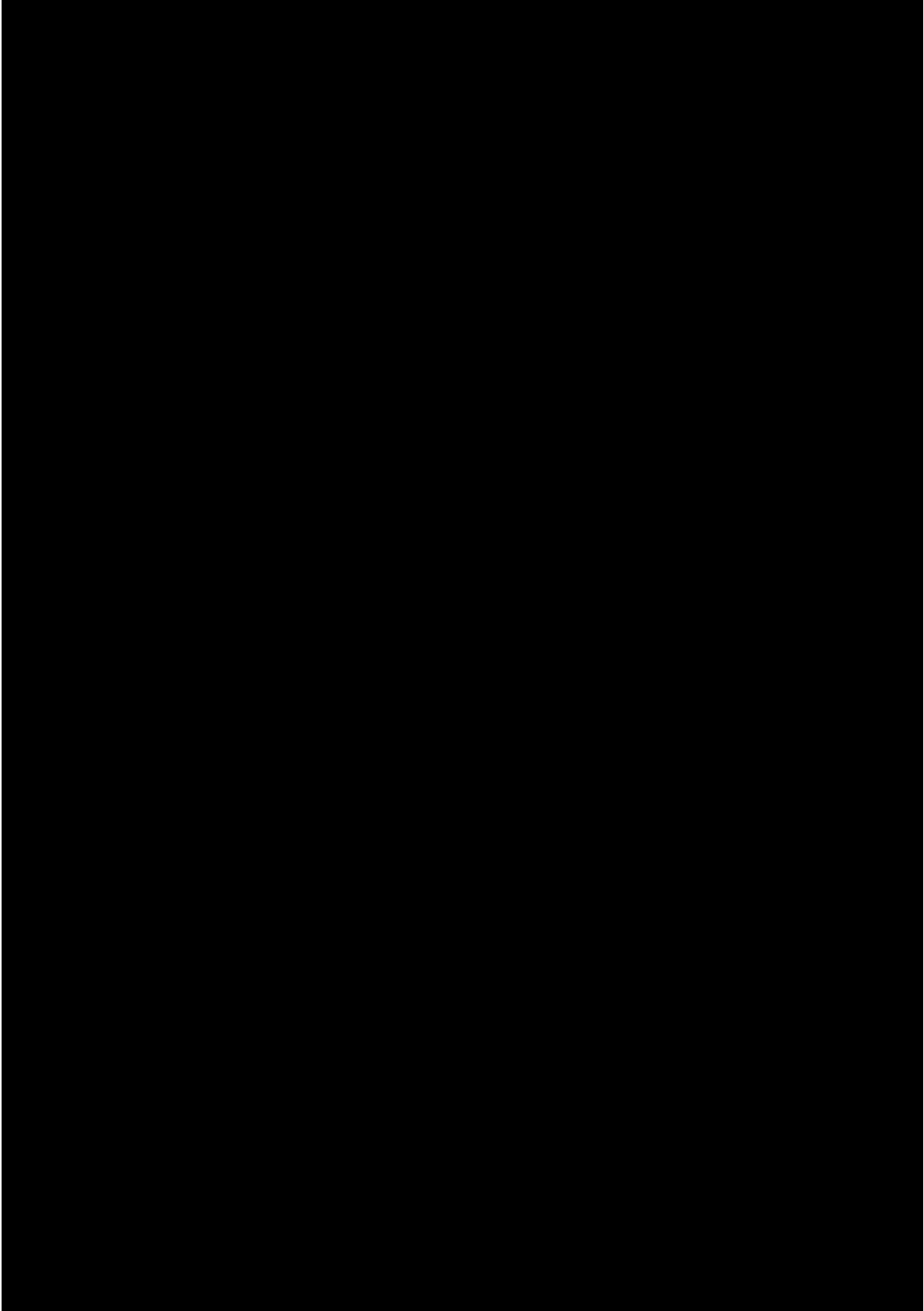


図 5.2-2 オオサンショウウオ確認位置（工事直前：令和5年11月6日）

5.3 工事着手後

(1) 調査実施状況

工事着手後の調査は、令和5年11月29日に実施した。

調査箇所は、図 5.3-1 に示すとおりである。



図 5.3-1 調査箇所の状況（工事着手後：令和5年11月29日）

(2) 調査結果

調査の結果、締切箇所及びその周辺では、オオサンショウウオは確認されなかった。

5.4 オオサンショウウオ調査結果についての考察

令和5年度に工事箇所の周辺で確認されたオオサンショウウオ5個体は、工事の実施により個体への影響が生じる可能性があると考えられるため、5個体すべてを捕獲し、名張市郷土資料館において一時飼育を行った。捕獲した個体は、環境DNA鑑定の結果すべて在来種であると判定されたため、重機等による河川内の作業の終了後である令和6年3月31日に確認箇所周辺へ放流した。

第6章 事後調査の結果の検討に基づき必要な措置

6.1 猛禽類調査

クマタカの令和5年繁殖期及び令和6年繁殖期前半の生息状況については、評価書に記載した措置以外に新たな措置を講じる必要があると考えられる大きな変化は認められなかった。次年度以降も引き続きモニタリングを行うとともに、必要に応じて、コンディショニング^{注1)}等の保全対策を検討していく必要がある。

サシバについては、令和5年調査では[]及び[]で育雛中の巣が確認された。このため、今後の調査でも引き続き繁殖動向を把握していく必要があると考える。

6.2 水質調査

2月調査と3月調査のいずれも、工事箇所の下流である地点3では、環境基準(25mg/L以下)を満たしており、工事箇所の上流である地点1と同程度の値であったことから、工事の実施による環境影響の程度は著しくないと考えられる。よって、水質の維持には問題がないため、新たな措置を講じる必要はないと考える。

次年度以降も、水質に影響を生じる可能性が高い工事を実施する場合には、事後調査計画に基づいた調査を実施することとする。

6.3 オオサンショウウオ調査

工事箇所やその周辺に生息するオオサンショウウオを工事前に捕獲し、重機等による河川内の作業が終了後に確認箇所周辺へ放流したことで、オオサンショウウオへの影響を低減させることができたと考える。なお、オオサンショウウオの調査及び放流については、専門家の指導・助言を得て実施した。

次年度以降も、河川環境に影響を生じる可能性が高い工事を実施する場合には、事後調査計画に基づいた調査を実施することとする。

注1) コンディショニング(馴化)：工事の刺激を徐々に強めていって個体を慣らさせる保全対策の手法。工事規模の段階的拡大、機械の稼働時間を段階的に長くしていく等。(猛禽類保護の進め方(改訂版)―特にイヌワシ、クマタカ、オオタカについて―(環境省自然保護局野生生物課, 2012))